

PwC Japanグループ調査／レポートのご案内 (2017年11月1日現在)

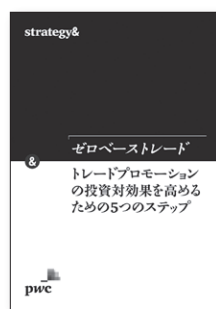
PwCでは、会計、税務、経営に関連するさまざまな調査レポートおよび海外拠点からの各種出版物を発行しています。ここでは、その一部をご紹介します。



パフォーマンスの原動力： 2020年以降の人的資本

(2017年10月)

さまざまな環境変化の中で取り組むべき人材マネジメントにフォーカスし、金融業界が市場で競争優位に立つために人的資本をどのように積極的に活用していくべきか、についてご紹介します。



ゼロベーストレード： トレードプロモーションの投資対効果 を高めるための5つのステップ

(2017年10月)

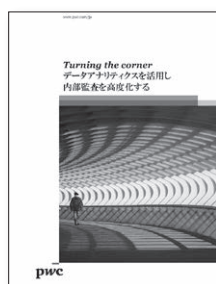
消費財メーカーの次なる収益の源泉として、ゼロベーストレード (ZBT) が注目されています。ZBTの基となるゼロベース予算はトレードプロモーション (販売促進) のコスト管理の枠を超え、メーカーの支出見直しを助け、トレードプロモーションの収益性を高めます。ZBTは5つのステップを通じ、トレードプロモーションの投資対効果を高めていきます。



急速に発展する「ロボコノミー」 における自動車メーカーの 戦略の再構築

(2017年10月)

自動車業界のデジタル化に関する最新トレンドと自動車メーカーの戦略の再構築の方向性を詳細に解説しています。2013年から2016年まで『コネクテッドカーレポート』として発行していたものを2017年から『デジタル自動車レポート』とタイトルを刷新しました。



Turning the corner データアナリティクスを活用し 内部監査を高度化する

(2017年10月)

内部監査におけるデータアナリティクスの導入プロジェクトを成功させるために乗り越えるべき6つの「落とし穴」の事例の解説と、とるべきアクションを明示しました。



デジタルリーダーという新たな階級 —2016年度CDO (最高デジタル責任者) についての調査

(2017年10月)

力強いデジタルリーダーの必要性を認識する企業が増加しています。PwCの戦略コンサルティングを担うStrategy&は2016年最高デジタル責任者 (CDO) の調査において、世界の大手公開企業2,500社のCDO職の設置状況について分析を実施した結果、その19%がデジタル戦略を率いる役員を指名していることがわかりました。



エグゼクティブ・コーチング・シリーズ 監査委員会との対話： 内部監査部門長のための5つのヒント

(2017年9月)

監査委員会とのコミュニケーションは内部監査部門長の重要な役割の一つです。限られた機会の中で、内部監査部門長が監査委員会と効果的にコミュニケーションするための5つのアイデアを提供しています。



デジタル化の10年： 変革に乗り遅れないために

(2017年9月)

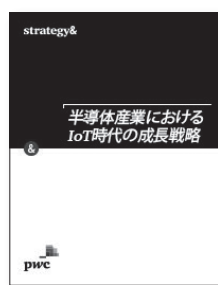
PwCでは、2007年からDigital IQ調査を実施しており、組織の進捗状況や次世代デジタル技術の真価を引き出す条件について考察してきました。第8回目となる2017年はグローバルで業務系・IT系の幹部を対象に実施し、53カ国2,216人の回答を得ました。



インシュアランス・バナナ・スキン 2017 —保険業界が直面する リスクにかかわるCSFIのサーベイ

(2017年9月)

インシュアランス・バナナ・スキン 2017は、保険業界が直面しているリスクについて調査し、世界各国の保険業界の実務家および保険業に近いオペレーターにとって喫緊の課題と思われるリスクを特定するものです。



半導体産業における IoT時代の成長戦略

(2017年9月)

IoTが出現し、半導体業界では大小を問わず企業が増殖しています。その多くが工場を持たず、特殊な目的に合わせたチップの設計競争に参入しています。競争のダイナミクスが激変した今、半導体業界の企業の成功の秘訣はケイパビリティを収益化する方法を見つけ出すことです。



ケイパビリティ主導のリストラクチャリング： コモディティ化した自動車部品産業 にとっての生産拠点戦略

(2017年9月)

企業は市場や個々の工場、競争構造と自社のケイパビリティについて理解しておかねばなりません。本レポートでは、生産拠点について難しい選択を迫られている自動車内装部品産業、特に欧州の状況に注目しています。企業が最善の選択肢を見極めるための質問を投げかけ、どの工場を中心にネットワークを形成すべきか判断するための4段階のアプローチを紹介します。



第20回世界CEO意識調査／ 銀行・証券業界における主な調査結果： ハードルを一段と高く

(2017年9月)
世界60カ国、206人の銀行業界のCEOに対するアンケート調査です。CEOの84%はテクノロジーが今後5年間で銀行業界の勢力図を大きく変えると考えており、テクノロジーの活用とイノベーションを戦略上重視しています。



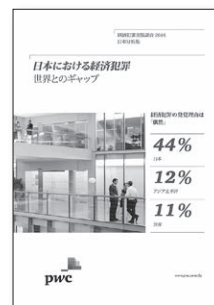
グローバル情報セキュリティ調査2017 vol.2： スレットマネジメントの 新たな可能性に向けて

(2017年8月)
グローバル情報セキュリティ調査は、PwCが「CIO Magazine」、「CSO Magazine」両誌と共同で毎年世界的に実施している、情報セキュリティに関するオンライン調査です。世界の経営層から回答を得て、企業の情報セキュリティに関する諸問題、対策状況、投資動向などを分析、レポートします。



コーポレートサステナビリティと 組織のレジリエンス 新しいトリプルA経営への道筋

(2017年8月)
PwCは日本企業の今後の中長期的な成長において、その重要な要素となるであろう「コーポレートサステナビリティのビジネスアプローチ」および「組織のレジリエンス」について継続的に調査研究を実施しています。



経済犯罪実態調査 2016 (日本分析版) 日本における経済犯罪 —世界とのギャップ—

(2017年8月)
「経済犯罪実態調査 2016」の日本での回答を世界全体、アジア太平洋地域と比較し分析した結果、日本における全般的な不正に対する意識は高まっていますが、対策面では世界とのギャップが見られる結果となっています。



国内シェアリングエコノミーに 関する意識調査 2017

(2017年7月)
PwCコンサルティングは、日本全国の消費者を対象に実施した「国内シェアリングエコノミーに関する意識調査 2017」の結果を発表しました。



Risk in review — フロントラインから リスクを管理する

(2017年7月)
PwCの第6回目のRisk in review (年次リスク調査)では、世界各国の1,581人の企業幹部に調査した結果、第1ディフェンスラインが中心となってリスク管理を行うことがより効果的なリスク管理となることが明らかとなりました。



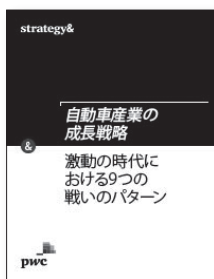
2017年内部監査全世界実態調査 「真北」を目指して進み続ける： 混乱の中を航海する

(2017年7月)
PwCの2017年内部監査全世界実態調査は、世界中の約1,900名の内部監査部門長や利害関係者に調査した結果、内部監査が組織への価値貢献を高めるために、どのようにビジネスの障害に関与すべきかをまとめています。



日本企業のデジタル化とCDO (Chief Digital Officer)：Disrupt, Develop, Drive and Disappear

(2017年7月)
デジタル化の推進へ、日本でも企業の現状を揺り動かし、変革を実現する最高デジタル責任者 (Chief Digital Officer: CDO) の設置が広がっています。本稿はデジタル化の本質を踏まえ、経営陣とCDOが取り組むべき課題と対応について、Strategy&のグローバルおよび日本におけるCDO調査を基に考察します。



自動車産業の成長戦略：激動の時代 における9つの戦いのパターン

(2017年7月)
技術の進化や市場の質的变化によって、自動車業界は世界レベルでかつてない激動の時代を迎えています。本レポートでは、世界の自動車業界における5つの鍵となるトレンドを俯瞰した後、自動車メーカーにとっての9つの戦いのパターンを提言します。



グローバル エンタテインメント & メディア アウトルック 2017-2021

(2017年7月)
PwCの年次調査「グローバル エンタテインメント & メディア アウトルック」は17年間にわたり、広告収入と消費者支出の動向を中心に、専門家による解説とインサイトを提供してきましたが、2017年からはstrategy+businessと協力して今後の予測と鋭い考察をお届けします。